



地域創生の障壁

「やりっぱなしの行政」「頼りっぱなしの民間」「全然関心なしの市民」では、地域の創生は進まない。この危機感を三者で共有する必要がある。なかでも行政職員には、広域行政と当該市政運営

環境エネルギー

国内エネルギーの生産拡大を提唱している。価格の安いシェールガスを活用した天然ガス発電は拡大しており、片や石炭は先細りの状況だ。2016

100日計画」

を策定したが、対中輸入減には触れていない。それを特定しないセーフガードの申請に至った。セーフガード発動には反対する米国企業もいる。

N 罵撃すべき点である。